

## 第 57 回兵庫県献血推進協議会（議事要旨）

- 1 開催日時 令和 3 年 3 月 19 日（金） 14 時～16 時
- 2 開催場所 兵庫県薬剤師会館 4 階会議室
- 3 出席者
  - (1) 委員 空地副会長、後藤委員、北野委員、山下委員、平井委員、太田委員、佐藤委員、谷口委員代理、藤盛委員代理（9 名）
  - (2) 県 味木健康局長、大岡薬務課長他（計 6 名）
  - (3) その他 保健所設置市血液事業担当者（3 名）、兵庫県赤十字血液センター（1 名）

### 4 議 事

#### ○報告事項

- (1) 献血者数等の状況について
- (2) 献血普及啓発事業等の実施状況について
- (3) 血液製剤の適正使用等の推進状況について
- (4) 造血幹細胞バンク事業の推進等について
- (5) 兵庫県骨髄等移植ドナー助成事業について
- (6) ラブラッド事業について

#### ○協議事項

令和 3 年度兵庫県献血等推進計画(案)について

### 5 会議資料

別添のとおり

### 6 内 容

#### ○報告事項

- (1) 献血者数等の状況について
- (2) 献血普及啓発事業等の実施状況について

【事務局(1)(2)まとめて説明】

【委員の主な意見等】

ア 血液不適格者の問診で献血ができないことがあるということであるが、どのような内容か。

【事務局回答】

服薬関係や食事を取っていないというようなケースが多い。口内炎があるのでできなかったケースもある。

- (3) 血液製剤の適正使用等の推進状況について

【事務局説明】

【委員の主な意見等】

ア AI と輸血遠隔モニターシステムの研究期間は終了したのか、特に問題はなかったか。

【事務局回答】

研究期間は終了し、解析中の状況である。特に問題は生じていない。

(4) 造血幹細胞バンク事業の推進等について

【事務局説明】

【委員の主な意見等】

ア 骨髄等移植ドナー支援事業について、今調整中のようなものであるが、市町の検討状況はどうか。

【事務局回答】

現在 11 市町から問い合わせがあり、神戸市や姫路市も検討しているように聞いている。

イ この事業により、骨髄ドナーのマッチングが出来ているのに移植が行われないという状態が改善することを期待する。

ウ 大学生を対象とした造血幹細胞移植推進特別講座について、オンラインでの開催は可能か。

【事務局回答】

今年度オンライン開催も検討したが、感染状況が下火となった時期に對面で開催し、全ての会場で収容人数を減らし、感染対策を取って実施した。

エ 県内看護系大学、看護専門学校等は、今年度はいずれの学校もオンライン授業を行ったので設備もある。可能ならオンラインでの実施でたくさんやっていただきたい。

【事務局回答】

来年度はそのような開催も検討している。

オ 骨髄等移植ドナー助成事業について、当事業は仕事を休む事等への抵抗感を軽減する目的とお聞きしたが、大学生も対象となるのか。

【事務局回答】

県の制度は学生も含めた幅広い支援制度として、できるだけ受給対象が広がるようなものになっているが、市町への助成であり、市町の制度が除外すれば対象とならないことも想定される。

カ 県からも市町ができるだけ、幅広い制度を作るよう依頼してもらいたい。

○協議事項

(1) 令和3年度兵庫県献血等推進計画(案)について

→ 一部修正の上、原案どおり承認。

【事務局説明】

【委員の主な意見等】

ア 啓発事業における SNS の活用についての例示で、最近問題が報道されている事例もあり、例示方法を控えたほうが良いのでは。

【事務局回答】

例示を削減する。

イ 若年者の献血目標値が高いものとなっており、啓発を頑張っただけで目標に近づき、或いは目標を上回るようになることをお願いしたい。